

# 2025 つながるフェス

## ～電子回路ペンプロジェクト～

Q. プロジェクトではどんなことを行うんですか？（メディア情報学科・2年生）



紙に回路が描ける不思議なペンを使った小学生向けの講座を開き、理科の面白さや楽しさを伝える活動をしていました。連携をしている学外の企業の方と協力し、実際に小学校におじゃまして、講座の司会進行や体験する子どもたちの手助けなどをします。どのプロジェクトも、年間を通して活動がある程度決まっているので、それに向けての準備や活動以外でメンバーのやってみたい事を実現するためのミーティングを定期的にやっていました。会議のような堅苦しい感じではなく、雑談も交えつつ楽しくおしゃべりしたのを覚えています。（健康栄養学科・2024年度卒業生）

**Q. このようなプロジェクトに参加したことがないため、1番最初に参加しやすいプロジェクトはありますか？（日本語日本文学科・1年生）**



難しい質問ですね…。あなた自身の性格や好きな事、興味のある事によって参加のしやすさは変わってくるとも思います。オススメなのは見学に行くことです！どのプロジェクトも見学や体験会などをやっていますので、色々と参加してみてください。きっとメンバー勧誘はあると思いますが「他のプロジェクトも見て決めたいので」と言ってかわして大丈夫です。勧誘する側は断られることには慣っています！(内心ではへこみますが…)  
活動内容だけでなく、先輩たちの雰囲気も大事ですから実際に体験してみてください。（健康栄養学科・2024年度卒業生）

**Q. 1人で参加することに不安があるのですが、参加されている方はどのような方が多いですか？（日本語日本文学科・1年生）**



友達と一緒に加入した人もいれば、一人で加入した人もいます。ちなみに私は一人で加入しました。加入した先で友達ができますよ！どのプロジェクト活動もその本質の大元は人助けなので、優しい人と活動的な人が多い印象です。どうしても不安な場合は体験会に参加したり、連携教育推進課に相談したりしてみるのがオススメです！（健康栄養学科・2024年度卒業生）

## Q. 参加することのメリットとデメリットはありましたか？ (日本語日本文学科・1年生)



メリット：他学年、他学科の学生との交流やプロジェクトに関わる大人、OGとの関わりは、将来とても役に立つと思います。就職して改めてそう感じます。どの活動も個性的で初めての体験ばかりだと思うので、自分の視野を広げることができます。社会人に必要な力が身につき、就活にも活かせます。他の大学や部活ではできないような事が体験できる。デメリット：学生主体の活動なため、部活とは違い自分たちでスケジュールを組む必要がある。ただ、これについてはプロジェクトリ

ーダーや副リーダーの役割なので安心してください。プロジェクトによっては、昼休みや放課後、休日もミーティングや活動をしているため、バイトや勉強との両立が大変。気軽に先輩に相談するのをお勧めします(経験者なので!)。強制参加でもないので、自分の予定や体調と相談して、無理せず楽しく活動に参加してほしいです!!

(健康栄養学科・2024年度卒業生)

**Q. 授業と被ってしまった場合、どうされていましたか？**  
**(日本語日本文学科・1年生)**

私は授業を優先しましたし、同じプロジェクトの後輩にもそうするように伝えました。場合によっては活動の日程を変更することも可能なので、私が所属していた時も、ミーティングでメンバーの都合を毎回確認していました。(健康栄養学科・2024年度卒業生)

**Q. 大学在学中にプロジェクトに加入したいと考えています。現地での活動に特に興味がありますが、コスト面が心配です。加入したきっかけや経緯を教えてほしいです。**  
**(人間心理学科・1年生)**



コストについては私も悩みました…。私は活動の見学に参加したことがきっかけで、先輩たちがとても楽しそうにしていたのを見てそのまま加入了感じです。最終的に所属を決めたプロジェクトは遠出しませんでしたが、小学校で講座を開くときは交通費を自己負担しました。(お弁当は現地で企業の人が用意してくれました！ 唐揚げ弁当 ❤️) (健康栄養学科・2024年度卒業生)

**Q. プロジェクトに参加したことは就職活動に活かせますか？**  
**(日本語日本文学科・1年生)**



とても活かせます。身についたコミュニケーション能力はもちろん、活動内容は面接での話題にもなります。(健康栄養学科・2024年度卒業生)

**Q. 学業、アルバイト、プロジェクトの両立が難しく、来年からは就活も始まるのでどのように時間配分をしていたか教えていただきたいです。（人間心理学科・2年生）**



私は卒業と就職ができないと元も子もないで、就職と学業を優先しました。アルバイトについては少しシフトを減らしてもらい、授業の合間にプロジェクト活動をした感じです。私の場合は、1,2年内に選択科目の必要単位数はある程度取っていたので、プロジェクト活動に影響しない程度の時間割を組み、メンバーともすり合わせをしてミーティングの曜日を変更したり、オンラインを活用したりしました。どうしても参加が難しいときは後輩に助けてもらいました。（健康栄養学科・2024年度卒業生）

**Q. プロジェクトメンバーを増やす為に行って良かったなと思う取り組みやイベントなどあれば教えてください。（英語文化コミュニケーション学科・3年生）**



学内体験会やビラ配りで加入したメンバーがいますが、正直なところ成果は少ないです…。参考にならずすみません。（健康栄養学科・2024年度卒業生）

**Q.** プロジェクトで話を進める際に連絡を行っても返信がなく、話が進まないため一人で考えることがありました。そのような経験や、どのように対処すれば良いか教えてください。（健康栄養学科・2年生）



授業での班活動ではありましたが、プロジェクトでは経験ないですね…。連携教育推進課の担当の方に相談するのがいいと思います。投げ出さず一人でがんばってたなんて偉いです！無理はしないでくださいね。（健康栄養学科・2024年度卒業生）

**Q.** プロジェクトの経験は社会人になった際、どのように活かされていますか。（生活デザイン学科・3年生）



電子回路ペンプロジェクトでは、企業の方と一緒に運営をしていたこともあって、よく話すことがあり、就職してからも上司の人と積極的に会話ができ、すぐに打ち解けました。（健康栄養学科・2024年度卒業生）

**Q. 学業とアルバイトに加えプロジェクトのスケジュールがぎりぎりで両立が厳しいと感じたのですが、どのように調整しましたか？（健康栄養学科・2年生）**



私の場合はアルバイトは基本土日や空きコマの午前中だったので、時間割で両立のための余裕を作りました。ただ、質問の内容から時間割の調整が難しいのかなと感じましたので、参考にはならないかもですね。メンバーや連携教育推進課の担当の方に相談するのがオススメです。（健康栄養学科・2024年度卒業生）